



## 平成22年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年10月29日

上場取引所 東

上場会社名 スミダコーポレーション株式会社  
コード番号 6817 URL <http://www.sumida.com>

代表者 (役職名) 代表執行役CEO (氏名) 八幡 滋行

問合せ先責任者 (役職名) 代表執行役CFO (氏名) 松田 三郎

四半期報告書提出予定日 平成22年11月11日

配当支払開始予定日

TEL 03-3272-7100

平成22年11月22日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

### 1. 平成22年12月期第3四半期の連結業績(平成22年1月1日～平成22年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年12月期第3四半期	40,830	31.8	3,165	—	2,196	—	1,795	—
21年12月期第3四半期	30,969	—	△1,102	—	△1,560	—	△2,174	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年12月期第3四半期	93.45	—
21年12月期第3四半期	△113.21	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年12月期第3四半期	50,343	9,502	17.8	467.18
21年12月期	54,505	11,068	19.2	545.55

(参考) 自己資本 22年12月期第3四半期 8,975百万円 21年12月期 10,482百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年12月期	5.00	5.00	5.00	5.00	20.00
22年12月期	5.00	5.00	5.00		
22年12月期(予想)				5.00	20.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

### 3. 平成22年12月期の連結業績予想(平成22年1月1日～平成22年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,600	20.5	3,700	—	2,730	—	2,200	—	114.51

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他 (詳細は、【添付資料】P.4「その他情報」をご覧ください。)

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 有  
 新規 一社 (社名 )、 除外 一社 (社名 Sumida America Manufacturing, Inc. )

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年12月期3Q	19,944,317株	21年12月期	19,944,317株
② 期末自己株式数	22年12月期3Q	731,855株	21年12月期	731,669株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	22年12月期3Q	19,212,488株	21年12月期3Q	19,212,808株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料は、当社の評価を行うための参考資料となる情報提供のみを目的としたものです。投資等の最終決定はご自身の判断でなさるようお願いいたします。投資の結果等に対する責任は負いかねますのでご了承下さい。また、当資料に掲載されている予想数値あるいは将来に関する記述の部分は、資料作成時点の判断ですが、その内容の安全性・正確性を会社として保証するものではありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	4
2. その他の情報 .....	4
(1) 重要な子会社の異動の概要 .....	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書 .....	7
(第3四半期連結累計期間) .....	7
(第3四半期連結会計期間) .....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(5) セグメント情報 .....	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	12
4. 補足情報 .....	13
(1) 生産、受注及び販売の状況 .....	13
(2) 設備投資、減価償却費、研究開発費の実績値・予想値 .....	13

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

#### 1) 業績の状況

当第3四半期連結累計期間の世界経済は、米国経済は回復のペースが鈍化したものの、欧州はユーロ安を背景にした輸出の好調、個人消費の持ち直しにより回復基調を維持し、また中国をはじめとするアジア新興国は、鈍化したとはいえ引き続き堅調な拡大が続きしました。

電子部品業界は在庫調整の動きなどからパソコンや薄型テレビなどデジタル機器向けは急激な需要回復が一段落したものの、スマートフォン、タブレットPC等は堅調な需要が続きました。また自動車向け、産業機器向けは引き続き堅調に推移しました。

こうした中、当社グループでは、当第3四半期連結累計期間に「シルクロード構想」の一貫としてベトナム・ハイフォン市、中国・湖南省、同・江西省にサテライト工場を新設し、労務費の抑制や製造経費の圧縮等製造現場の効率的運営を進めながら生産体制を強化しました。また、家電および自動車関連向け市場として成長著しいタイにおいて幅広い顧客ニーズに応えるため、新たな営業拠点を設けました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同期比31.8%増の40,830百万円となりました。増収に加え、固定費削減等の事業構造改善効果や生産体制見直しによる生産性向上効果により、営業利益は3,165百万円（前年同期は1,102百万円の営業損失）となりました。営業外で支払利息等を計上し、経常利益は2,196百万円（前年同期は1,560百万円の経常損失）となり、四半期純利益は1,795百万円（前年同期は2,174百万円の四半期純損失）となりました。

(参考) 平成22年12月期第3四半期連結会計期間（平成22年7月1日～平成22年9月30日）の業績

(%表示は対前年同四半期（3か月）増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年12月期第3四半期	13,829	12.2	1,103	77.9	961	603.6	889	—
21年12月期第3四半期	12,324	△16.2	620	△24.3	137	△84.2	△109	—

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
22年12月期第3四半期	46	32	—	—
21年12月期第3四半期	△5	72	—	—

#### 2) 事業別セグメントの状況

##### ① アジア・パシフィック事業

当第3四半期連結累計期間におけるアジア・パシフィック事業は自動車向け、産業機器向けは堅調な需要が続いたことから、売上高は前年同期比31.9%増の22,635百万円となりました。売上の増加に加え、生産体制見直しによる生産性向上効果により営業利益は前年同期比182.6%増の3,744百万円となりました。

##### ② EU事業

当第3四半期連結累計期間におけるEU事業は自動車向け、産業機器向けが堅調に推移し、円高ユーロ安が進んだものの、売上高は前年同期比32.4%増の14,139百万円となりました。営業利益は1,109百万円（前年同期は771百万円の営業損失）となりました。

##### ③ 環境・エネルギー事業

当第3四半期連結累計期間における環境・エネルギー事業はHDD向けの在庫調整の影響があったものの、代替エネルギー関連のパワーコンディショナー向け等は底堅く、売上高は前年同期比29.6%増の4,056百万円となりました。営業利益は前年同期比71.1%減の54百万円となりました。

#### 3) 所在地別セグメントの状況

##### ① 日本

国内におきましては、民生機器向けが伸び悩んだものの、自動車向けや汎用インバーター、サーボ向けトランス等産業機器向け等が堅調に推移し、当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同期比56.1%増の8,492百万円となりました。売上増に伴い、営業利益は706百万円（前年同期は55百万円の営業損失）となりました。

② 香港・中国

香港・中国におきましては、自動車向けが堅調であったことから当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同期比22.1%増の11,599百万円となりました。売上増に伴い、営業利益は前年同期比75.4%増の2,876百万円となりました。

③ 台湾・韓国

台湾・韓国におきましては、スマートフォン向け等が好調であったことから、当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同期比88.2%増の862百万円となりました。営業損益は9百万円の営業損失を計上しました(前年同期は22百万円の営業損失)。

④ アセアン

アセアンにおきましては、カーオーディオ、液晶TVやプリンタ向け等民生機器向けが堅調に推移したもののHDD向けの在庫調整の影響もあり、当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同期比1.8%減の3,407百万円となりました。営業利益は前年同期比0.7%減の151百万円となりました。

⑤ 北米

北米におきましては、自動車向けが堅調であったことから当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同期比71.7%増の3,714百万円となりました。売上増に伴い、営業利益は313百万円(前年同期は12百万円の営業損失)となりました。

⑥ 欧州

欧州におきましては、自動車向け、産業機器向けが堅調に推移し、当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同期比28.4%増の12,756百万円となりました。営業利益は855百万円(前年同期は826百万円の営業損失)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

1) 財政状態の状況

① 資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べて4,162百万円減少し、資産合計で50,343百万円となりました。借入金の返済等により現金及び預金が2,219百万円減少したこと、為替の影響等で固定資産が2,919百万円減少したこと等が主な要因です。

② 負債の状況

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて2,596百万円減少し、負債合計で40,841百万円となりました。短期借入金が1,317百万円増加したものの、長期借入金の減少972百万円、社債の減少1,955百万円等により固定負債が3,702百万円減少したことが等が主な要因です。

③ 純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて1,566百万円減少し、9,502百万円となりました。これは前連結会計年度末に比べ、利益剰余金が四半期純利益等の計上により1,507百万円増加したものの、円高ユーロ安により借方の為替換算調整勘定が3,012百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の19.2%から17.8%となり、1株当たり純資産額は545円55銭から467円18銭となりました。

2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は前連結会計年度末比2,077百万円減少し、6,986百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は1,275百万円となりました。税金等調整前四半期純利益を2,188百万円計上したことに加え、減価償却費1,896百万円、仕入債務の増加404百万円、のれんの償却額235百万円等による現金流入があった一方で、売上債権の増加による流出が1,468百万円、たな卸資産の増加による流出が1,536百万円があったこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1,071百万円となりました。貸付金の回収が195百万円あったものの、有形固定資産の取得による支出1,418百万円があったこと等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は1,609百万円となりました。短期借入金が1,379百万円増加したものの、長期借入金の返済2,154百万円、社債の償還1,055百万円等があったことによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第4四半期は欧米景気の後退懸念がある一方、中国、アジア等の新興国は引き続き順調な拡大を続けるものと見込まれます。為替の円高進行懸念等先行きの不透明な状況の中、長期的な観点から自動車向け、太陽光発電向け等環境・エネルギー分野での市場開拓を進めております。また、為替の影響を最小限に抑えるための対策に着手しております。

なお、平成22年7月30日に発表した業績見通しは修正しておりません。

(%表示は通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	52,600	20.5	3,700	—	2,730	—	2,200	—	114	51

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

前連結会計年度において連結子会社でありましたSumida America Manufacturing, Inc.は清算終了に伴い、当第3四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

① たな卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末のたな卸高算出に関しては、実地たな卸を省略し、前連結会計年度末の実地たな卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

② 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

③ 繰延税金資産の回収可能性の判断

前連結会計年度以降に経営環境等に著しい変化が生じておらず、かつ一時差異等の発生状況に大幅な変動がないと認められる場合は、前連結会計年度末において使用した将来の業績予想やタックス・プランニングを使用しております。

④ 税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,098	9,317
受取手形及び売掛金	10,982	10,423
商品及び製品	3,335	3,084
仕掛品	825	718
原材料及び貯蔵品	3,125	2,692
未取還付法人税等	351	510
その他	1,691	1,915
貸倒引当金	△37	△40
流動資産合計	27,370	28,619
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,075	12,063
機械装置及び運搬具	24,210	26,300
工具、器具及び備品	3,994	4,303
土地	1,545	1,633
建設仮勘定	468	313
減価償却累計額	△27,795	△29,324
有形固定資産合計	13,497	15,288
無形固定資産		
のれん	3,116	3,838
その他	987	1,162
無形固定資産合計	4,103	5,000
投資その他の資産	5,272	5,503
固定資産合計	22,872	25,791
繰延資産	101	95
資産合計	50,343	54,505

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,814	3,832
短期借入金	19,801	18,484
未払法人税等	351	366
その他	7,289	7,467
流動負債合計	31,255	30,149
固定負債		
社債	2,120	4,075
長期借入金	4,579	5,551
退職給付引当金	797	1,050
その他	2,090	2,612
固定負債合計	9,586	13,288
負債合計	40,841	43,437
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	7,217	7,217
資本剰余金	7,030	7,030
利益剰余金	6,632	5,125
自己株式	△1,524	△1,524
株主資本合計	19,355	17,848
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	26	28
為替換算調整勘定	△10,406	△7,394
評価・換算差額等合計	△10,380	△7,366
少数株主持分	527	586
純資産合計	9,502	11,068
負債純資産合計	50,343	54,505

(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年9月30日)
売上高	30,969	40,830
売上原価	25,543	31,313
売上総利益	5,426	9,517
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	396	492
従業員給料及び手当	2,292	2,203
減価償却費	419	270
研究開発費	880	830
その他	2,541	2,557
販売費及び一般管理費合計	6,528	6,352
営業利益又は営業損失(△)	△1,102	3,165
営業外収益		
受取利息及び配当金	32	21
デリバティブ評価益	53	—
その他	170	77
営業外収益合計	255	98
営業外費用		
支払利息	487	442
為替差損	134	398
デリバティブ評価損	—	148
その他	92	79
営業外費用合計	713	1,067
経常利益又は経常損失(△)	△1,560	2,196
特別利益		
固定資産売却益	4	6
投資有価証券売却益	189	0
その他	—	0
特別利益合計	193	6
特別損失		
固定資産除売却損	17	10
事業構造改善費用	469	4
事業売却金額修正損	400	—
その他	139	0
特別損失合計	1,025	14
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△2,392	2,188
法人税等	△230	324
少数株主利益	12	69
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△2,174	1,795

(第3四半期連結会計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)
売上高	12,324	13,829
売上原価	9,552	10,644
売上総利益	2,772	3,185
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	156	180
従業員給料及び手当	764	803
減価償却費	135	82
研究開発費	278	273
その他	819	744
販売費及び一般管理費合計	2,152	2,082
営業利益	620	1,103
営業外収益		
受取利息及び配当金	9	7
為替差益	—	122
その他	30	18
営業外収益合計	39	147
営業外費用		
支払利息	169	137
為替差損	205	—
デリバティブ評価損	127	125
その他	21	27
営業外費用合計	522	289
経常利益	137	961
特別利益		
固定資産売却益	1	5
投資有価証券売却益	—	0
特別利益合計	1	5
特別損失		
固定資産除売却損	12	0
事業構造改善費用	46	—
その他	53	—
特別損失合計	111	0
税金等調整前四半期純利益	27	966
法人税等	111	58
少数株主利益	25	19
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△109	889

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△2,392	2,188
減価償却費	2,285	1,896
のれん償却額	231	235
受取利息及び受取配当金	△32	△21
支払利息	487	442
為替差損益(△は益)	△41	△62
投資有価証券売却損益(△は益)	△189	△0
事業構造改善費用	469	4
事業売却金額修正損	400	—
デリバティブ評価損益(△は益)	△53	148
売上債権の増減額(△は増加)	△1,183	△1,468
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,984	△1,536
仕入債務の増減額(△は減少)	741	404
その他	△1,957	△337
小計	750	1,893
利息及び配当金の受取額	32	21
利息の支払額	△440	△411
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	447	△228
営業活動によるキャッシュ・フロー	789	1,275
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	411	278
定期預金の預入による支出	△258	△189
有形固定資産の取得による支出	△678	△1,418
投資有価証券の売却による収入	781	30
関係会社株式の取得による支出	△547	△27
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	355	—
貸付金の回収による収入	166	195
その他	△159	60
投資活動によるキャッシュ・フロー	71	△1,071
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△993	1,379
長期借入れによる収入	3,900	550
長期借入金の返済による支出	△1,890	△2,154
社債の発行による収入	3,421	—
社債の償還による支出	△8,425	△1,055
配当金の支払額	△385	△288
その他	△22	△41
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,394	△1,609
現金及び現金同等物に係る換算差額	261	△672
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,273	△2,077
現金及び現金同等物の期首残高	10,502	9,063
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,229	6,986

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成21年1月1日至平成21年9月30日)

	アジア・パシフィック事業 (百万円)	EU事業 (百万円)	環境・エネルギー事業 (百万円)	合計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	17,163	10,676	3,130	30,969	—	30,969
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	432	454	1	887	△887	—
計	17,595	11,130	3,131	31,856	△887	30,969
営業利益又は営業損失(△)	1,325	△771	187	741	△1,843	△1,102

当第3四半期連結累計期間(自平成22年1月1日至平成22年9月30日)

	アジア・パシフィック事業 (百万円)	EU事業 (百万円)	環境・エネルギー事業 (百万円)	合計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	22,635	14,139	4,056	40,830	—	40,830
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	747	796	104	1,647	△1,647	—
計	23,382	14,935	4,160	42,477	△1,647	40,830
営業利益	3,744	1,109	54	4,907	△1,742	3,165

前第3四半期連結会計期間(自平成21年7月1日至平成21年9月30日)

	アジア・パシフィック事業 (百万円)	EU事業 (百万円)	環境・エネルギー事業 (百万円)	合計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	6,798	3,996	1,530	12,324	—	12,324
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	158	217	1	376	△376	—
計	6,956	4,213	1,531	12,700	△376	12,324
営業利益	1,073	29	99	1,201	△581	620

当第3四半期連結会計期間(自平成22年7月1日至平成22年9月30日)

	アジア・パシフィック事業 (百万円)	EU事業 (百万円)	環境・エネルギー事業 (百万円)	合計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	7,934	4,609	1,286	13,829	—	13,829
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	304	280	32	616	△616	—
計	8,238	4,889	1,318	14,445	△616	13,829
営業利益又は営業損失(△)	1,262	441	△22	1,681	△578	1,103

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（平成21年1月1日～平成21年9月30日）

	日本 (百万円)	香港・中国 (百万円)	台湾・韓国 (百万円)	アセアン (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	合計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高									
(1) 外部顧客に対する 売上高	5,441	9,499	458	3,471	2,163	9,937	30,969	—	30,969
(2) セグメント間の内 部売上高又は振替 高	1,007	7,008	1	111	258	139	8,524	△8,524	—
計	6,448	16,507	459	3,582	2,421	10,076	39,493	△8,524	30,969
営業利益又は営業損失 (△)	△55	1,640	△22	152	△12	△826	877	△1,979	△1,102

当第3四半期連結累計期間（平成22年1月1日～平成22年9月30日）

	日本 (百万円)	香港・中国 (百万円)	台湾・韓国 (百万円)	アセアン (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	合計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高									
(1) 外部顧客に対する 売上高	8,492	11,599	862	3,407	3,714	12,756	40,830	—	40,830
(2) セグメント間の内 部売上高又は振替 高	1,181	10,561	2	146	359	572	12,821	△12,821	—
計	9,673	22,160	864	3,553	4,073	13,328	53,651	△12,821	40,830
営業利益又は営業損失 (△)	706	2,876	△9	151	313	855	4,892	△1,727	3,165

前第3四半期連結会計期間（平成21年7月1日～平成21年9月30日）

	日本 (百万円)	香港・中国 (百万円)	台湾・韓国 (百万円)	アセアン (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	合計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高									
(1) 外部顧客に対する 売上高	2,439	3,548	204	1,444	970	3,719	12,324	—	12,324
(2) セグメント間の内 部売上高又は振替 高	346	3,135	1	47	149	26	3,704	△3,704	—
計	2,785	6,683	205	1,491	1,119	3,745	16,028	△3,704	12,324
営業利益又は営業損失 (△)	37	1,046	△3	117	120	△48	1,269	△649	620

当第3四半期連結会計期間（平成22年7月1日～平成22年9月30日）

	日本 (百万円)	香港・中国 (百万円)	台湾・韓国 (百万円)	アセアン (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	合計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高									
(1) 外部顧客に対する 売上高	3,053	3,935	339	1,108	1,264	4,130	13,829	—	13,829
(2) セグメント間の内 部売上高又は振替 高	401	3,770	2	63	132	207	4,575	△4,575	—
計	3,454	7,705	341	1,171	1,396	4,337	18,404	△4,575	13,829
営業利益又は営業損失 (△)	322	882	△5	43	86	353	1,681	△578	1,103

【海外売上高】

前第3四半期連結累計期間（自 平成21年1月1日 至 平成21年9月30日）

	香港・中国	アセアン	台湾・韓国	北米	欧州	その他	計
海外売上高（百万円）	4,675	3,511	798	2,757	13,608	158	25,507
連結売上高（百万円）							30,969
連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	15.1	11.3	2.6	8.9	44.0	0.5	82.4

当第3四半期連結累計期間（自 平成22年1月1日 至 平成22年9月30日）

	香港・中国	アセアン	台湾・韓国	北米	欧州	その他	計
海外売上高（百万円）	5,936	3,424	1,001	4,475	17,384	103	32,323
連結売上高（百万円）							40,830
連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	14.5	8.4	2.5	11.0	42.6	0.2	79.2

前第3四半期連結会計期間（自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日）

	香港・中国	アセアン	台湾・韓国	北米	欧州	その他	計
海外売上高（百万円）	1,797	1,460	309	1,245	5,006	61	9,878
連結売上高（百万円）							12,324
連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	14.6	11.9	2.5	10.1	40.6	0.5	80.2

当第3四半期連結会計期間（自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日）

	香港・中国	アセアン	台湾・韓国	北米	欧州	その他	計
海外売上高（百万円）	1,976	1,111	387	1,519	5,744	33	10,770
連結売上高（百万円）							13,829
連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	14.3	8.0	2.8	11.0	41.5	0.3	77.9

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

区分	当第3四半期連結会計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)	前年同四半期比(%)
アジア・パシフィック事業(百万円)	8,000	117.1
EU事業(百万円)	4,711	111.4
環境・エネルギー事業(百万円)	1,332	84.7
合計(百万円)	14,043	111.2

(注) 金額は販売価格によっております。

② 受注実績

区分	当第3四半期連結会計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)		当第3四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日現在)	
	受注高(百万円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
アジア・パシフィック事業	7,978	114.6	4,703	144.2
EU事業	4,887	112.3	3,938	148.7
環境・エネルギー事業	1,082	59.3	738	108.5
合計	13,947	106.2	9,379	142.3

③ 販売実績

区分	当第3四半期連結会計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)	前年同四半期比(%)
アジア・パシフィック事業(百万円)	7,934	116.7
EU事業(百万円)	4,609	115.3
環境・エネルギー事業(百万円)	1,286	84.1
合計(百万円)	13,829	112.2

(注) 生産実績、受注実績、販売実績の金額には消費税等は含まれていません。

(2) 設備投資、減価償却費、研究開発費の実績値・予想値

(単位：百万円)

区分	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年1月1日 至 平成21年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年9月30日)	平成22年12月期期初計画
設備投資	678	1,418	2,000
減価償却費	2,285	1,896	3,000
研究開発費	880	830	1,200